



2022年12月31日

NASDAQからの市場価値に関する通知、および猶予延長申請のお知らせ

東京都港区台場二丁目3番1号

株式会社メディロム

米国時間 2022 年 12 月 30 日、株式会社メディロム（以下、当社）は、米国時間 2022 年 12 月 28 日に、The Nasdaq Stock Market LLC（「ナスダック」）より、ナスダック・キャピタル・マーケットに継続的に上場するためのナスダック上場規則に規定されている最低時価要件に適合していないことに関する書面通知（通知書）がありましたのでお知らせ致します。

当社は、ナスダックに対して所定の手続きに則り猶予期間の延長を申請し協議を行います。なおこの間、当社の普通株式に係る米国預託証券は、引き続きナスダック・キャピタル・マーケットに上場され、取引がなされます。本通知書の受領による当社の事業運営への影響はございません。

※詳細につきましては、オリジナル版リリース文をご参照ください。

当社見解につきまして。

当社としては中間決算発表の通り、コロナ禍であった 2020 年 12 月期並びに 2021 年 12 月期の 2 期決算期間は大変厳しい経営環境でありましたが、当期（2022 年 12 月期）においては確かな回復基調が足下の実績数字で表れており、通期業績は対前年度比較で増収増益、黒字転換を予想しています（なお、通期見込みについては 1 月に日本会計基準に基づく速報値を発表する予定です。）。

一方で、2021 年 12 月期に行われた企業買収・店舗買収案件の評価について、監査法人との間で、第三者専門家による企業価値レポートの手法、及び内容について、双方の意見調整、意思疎通に時間を要した結果、監査適正意見表明が大幅に遅れ、20-F の提出が 2022 年 11 月 14 日となりました（本件は NASDAQ 市場合意の下、適正に行われた延長手続きです。）。本件提出までは、「沈黙期間」と言われる IR 活動そのものが制約されている状況下であったため、投資家の皆様に対して十分な説明をする機会が得られませんでした。

当社としましては監査完了により、沈黙期間の制約が無くなったため投資家の皆様に対して適時開示、プレスリリース、及び説明会等を通じた適正なコミュニケーションが可能となり、財務ハイライトや営業活動の進捗、ファイナンス活動や事業提携やその効果など具体的に示す事が出来るようになりました。



当社は、上記状況に鑑みて、ナスダックに対して時価総額回復猶予期間の延長並びに回復のための諸施策の提示を申請し説明する方針であります。これはNASDAQ市場において定められた適正なルールに基づくものであります。既に当社はナスダックに対してプロセスの確認をしております。その場合、会社側の申し入れによりヒアリング及び審査期間を経て、NASDAQ市場側で適合すると認められた場合、時価総額回復期間の諸施策やタイムラインについて承諾を受ける事となります。

■将来の見通しに関する記述

本リリースに記載されている情報には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、将来の事象または当社の将来の業績に関するものであり、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因を内包しており、これらの将来の見通しに関する記述によって明示的または黙示的に示された当社の実際の結果、活動水準、業績、または成果とは大きく異なる結果をもたらす可能性があります。将来の見通しに関する記述には、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因が含まれており、これらは場合によっては当社がコントロールできないものであり、実際の結果、活動水準、業績、成果に重大な影響を与える可能性があるため、過度に信頼しないようにお願いします。

将来の見通しに関する記述は、将来の事象に関する当社の現在の見解を反映したものであり、当社の事業、経営成績、成長戦略、流動性に関するこれら及びその他のリスク、不確実性、前提事実の影響を受けます。当社は、理由の如何を問わず、これらの将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負うものではなく、また、将来新たな情報が入手可能になったとしても、実際の結果がこれらの将来の見通しに関する記述で予想されたものと大きく異なる可能性がある理由を更新する義務を負うものではありません。1995年証券訴訟改革法（Securities Litigation Reform Act of 1995）に含まれる、将来の見通しに関する記述に関するセーフハーバールールは、同法の要件を遵守していれば、企業の将来の見通しに関する記述に対する責任から企業を保護するものです。

■株式会社メディロムについて



MEDIROM

HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC.

メディロムは健康管理サービスを目的とした「Re. Ra. Ku®」を中心に、全国312店舗(2022年11月末現在)のリラクゼーションスタジオを展開しています。2015年よりヘルステックビジネスに参入し、オンデマンドトレーニングアプリ「Lav®」を利用した「特定保健指導」や体質改善プログラムを実施しております。また2020年にはデバイス事業に参入し、世界初の無充電スマートトラッカー「MOTHER Tracker®」の開発に成功しました。今後は、創業以来蓄積した生活習慣データを基にしたデータ解析事業へも事業領域を広げて参ります。



MEDIROM HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC.

■会社概要

社名：株式会社メディロム（英文名 MEDIROM Healthcare Technologies Inc.）

ティッカー（米国証券コード）：MRM（Nasdaq CM）

本社所在地：東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場 16F

代表：代表取締役 江口 康二

設立：2000年7月

事業内容：スタジオ運営事業／フランチャイズ事業／ヘルステック事業／デバイス事業

URL：<https://medirom.co.jp/>

■お問い合わせ

株式会社メディロム IR室

E-MAIL：ir@medirom.co.jp